

令和5（2023）年2月3日

合格者及び保護者の皆さまへ

長野県立大学長 金田一 真澄

### 令和5年度象山寮の入寮について

長野県立大学では1年次全寮制を導入しています。1年次に全学生が入寮することで、学生同士の学びあい、助け合い、共同生活を通じて主体性や社会性、対人関係形成能力を養う教育を目的とした施設と位置付けています。そのため、1年生は原則入寮としております。

一方、新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、狭い空間での共同生活は長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、寮は感染リスクが高いとされております。

本学の新型コロナウイルス感染症対策では、学生の健康・生命が最も重要であるという認識のもと、安心して学ぶ環境を提供するために、令和2年度から4年度まで1年次全寮制を見合わせ、部分入寮による特別な運営を行ってまいりました。

令和5年度の入寮検討にあたり、感染状況のほか社会・経済活動の状況も勘案して検討を重ねました結果、本学の教育目的を鑑み、1年生を全員入寮とすることといたしました。

なお、皆さまの中には重症化リスクなどの事情を抱える方もおられると思います。寮での生活にリスクを感じるという方には、入寮をご辞退いただくこともやむを得ないと考えております。

皆さまには、ご自身の事情を踏まえ、ご家族などとも十分ご検討いただきたいと存じます。

実際に入寮される際には、同封いたしましたご案内をよくお読みいただいたうえで、誓約書へご署名いただき寮のルールを遵守いただくとともに、入寮までの期間については、寮内の安心・安全確保のため、引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご協力をいただきますよう、何卒よろしくお願いたします。